

2025年2月7日

第39回精神病態セミナー

「ドパミンD2受容体部分アゴニスト系抗精神病薬の創薬」

演者：菊地 哲朗先生

今回の精神病態セミナーでは大塚製薬株式会社の菊地哲朗先生をお迎えしました。日本はもちろん、世界的にもよく使われている抗精神病薬アリピプラゾールの生みの親である菊地先生から直接開発の歴史を聞くことができ、大変貴重な機会となりました。

また、アリピプラゾールからブレクスピプラゾールへ至る創薬戦略や、今後の展望もお話いただき、菊地先生の創薬研究に対する熱意を肌で感じることができました。セミナー後の懇親会でも、お酒を酌み交わしながら今後の創薬研究に対する熱い議論が交わされ、充実した会となりました。

